

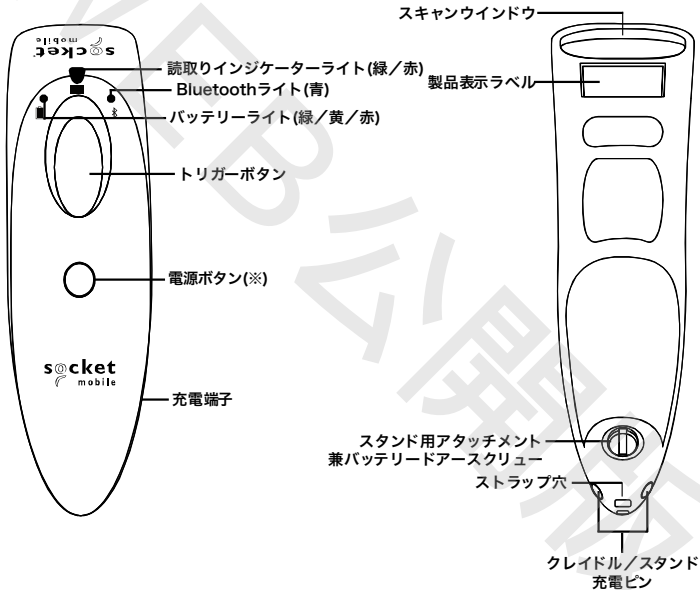
## Bluetooth バーコードスキャナ SocketScan™ S700 シリーズ クイックガイド v1.1

2018/8

本冊子は、SocketScan™ S700 シリーズ（以下 S700 と記述）を各ホストと Bluetooth 接続するための、クイックセットアップガイドです。

- ・ HID モードでご利用になる場合には、ホストデバイスのキーボード入力方法を英数半角にして下さい。  
※ Apple iOS 4 未満の、iPad を除く iOS デバイスでは、ご利用頂く事が出来ません。
- ・ SPP または MFi モードでご利用になる場合には、SocketScan SDK を用いた専用アプリケーションの開発や、それに準じた機能を持つアプリケーションのインストールが必要となります。

### 各部の説明



- ※ 電源ボタンは、本機が HID モードで iOS デバイスに接続されている場合にのみ、ソフトキーボードの表示/非表示切り替えボタンとしても機能します。

### 同梱物

- ・ 本体
- ・ リストストラップ
- ・ Ni-MH 単 3 形 充電電池 2 本(S700 本体に取りつけられて出荷されます)
- ・ USB-DC ケーブル

#### ※注

本製品は、同梱物を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

## ご利用になる前に

はじめてご利用になる前には必ず、付属の充電用 USB ケーブルを使い、S700 のバッテリーを満充電して下さい。充電には 6 時間程度の時間がかかります。充電が完了すると、バッテリーインジケータ LED の色が、緑色での点灯状態に変化します。




### 【ご注意】

- 充電を行う際には、パソコンなどの USB A 端子に接続するか、または市販の USB A タイプ出力を持つ、5V, 1A 以上の AC アダプタをご利用ください。
- パソコンの USB 端子をご利用になる場合、満充電になるまでの時間が、大幅に長くなる場合がございます。またパソコンの機種や設定によっては、電源が起動していなければ、USB 端子への電力供給が行われない場合がございます。

## 主な各動作の説明

機能	説明
電源 ON/OFF	電源 ON : バッテリーライトが点灯して、低音-高音の順に音が鳴るまで、「電源ボタン」を押し続けて下さい。 電源 OFF : 高音-低音の順に音が鳴るまで、「電源ボタン」を押し続けて下さい。 また、Bluetooth での接続が途絶えたまま 5 分が経過した時、または接続が為されていて、かつ、2 時間全く利用されなかった時は、自動的に電源が OFF になります。
バーコード読取	トリガーボタンを押し、照射されるレーザーまたは赤い光(エイミングビーム)をバーコードにあてて下さい。照射時間は約 3 秒間です。読み取りが正常に完了すると、Beep 音が 1 回鳴ります。

## LED ステータス

ライト名	LED 色	点滅パターン	説明
Bluetooth 	青	1 秒に 2 回点滅	Bluetooth 機器と、まだペアリングができていない、相手側からのペアリング要求を待っている。
		1 秒に 1 回点滅	Bluetooth 機器とのペアリングは完了しているが、通信が開始していないため、ペアリングされている相手の機器が周囲に存在しているか、探査を行っている。 ※ この状態は 1 分間継続されます。
		消灯	相手側との接続に失敗したため、待機している。 ※ この状態の時にトリガーボタンを押すと、相手側機器の探査が再開されます。
		点灯	相手側機器と接続され、スキャンが行える。
読取りインジケータ 	緑	点灯後、すぐ消灯	読み取り成功
		1 秒に 2 回点滅	S700 が、ブートローダーモード(メンテナンス用モード)になっている
	赤	点灯後、すぐ消灯	読み取り失敗
		点灯	電源ボタンが押されている
バッテリー 	緑	点灯	AC アダプタ接続時：満充電 バッテリー駆動時：残量が 100%~25%
		点滅	AC アダプタから充電中
	黄	点灯	残量が 25%~10%
		点滅	残量が残りわずか。充電を行ってください。
	赤	点滅	残量が残りわずか。充電を行ってください。
		点灯	残量が 10%以下

## 内部タイマーによる動作

経過時間と状態	説明
電源 ON から 0～5 分未満で、相手側機器と接続されていない	相手側機器からの探査に答え、接続も可能
電源 ON から 5 分が経過し、相手側機器と接続されていない	電源自動 OFF
相手側機器と接続され、最後に操作が行われてから、2 時間が経過	電源自動 OFF ※ この間にトリガーボタンが押されると、タイマーはリセットされ、そのタイミングから 2 時間経過するまで、動作継続されます。

## Beep 音

Beep 音	説明
2 回の Beep (低音-高音)	電源 ON
2 回の Beep (高音-低音)	電源 OFF
2 回の短い Beep (高音-高音)	充電が開始された
1 回の Beep (低音)	iOS HID モードのみ：キーボードトグルが行われた
1 回の Beep (中音)	相手側機器と接続され、スキャンが可能な状態になった
1 回の Beep (中音)	スキャンに成功した
2 回の Beep (中音-中音)	相手側機器との接続が途切れた
1 回の長い Beep (中音)	相手側機器の探査に失敗し、待機状態に移行した
3 回の Beep (低音-中音-高音)	コマンドバーコードの読み取りによって、S700 の設定が変更された
3 回の Beep の後、1 回の長い Beep (低音-中音-高音→中音)	読み取られたコマンドバーコードが適切ではなかった
3 回の Beep の後、5 回の Beep (低音-中音-高音→高音から徐々に低音へ)	ファクトリーリセット(工場出荷時状態への初期化)が行われた
3 回の Beep (中音から徐々に低音へ)	ペアリングリセット(相手側機器との間のペアリング情報のみの初期化)が行われた

## バイブレーション

振動	説明
1 回の振動	スキャンに成功した



LED, Beep 音, バイブレーションの設定に関するコマンドバーコードが 12 ページに掲載されています。



LED, Beep 音, バイブレーション等による通知は、本書に書かれている物だけではなく、S700 または CHS, DuraScan 用として作られたアプリケーションソフトウェアからの制御によって為される場合もございます。

## 充電電池の交換

S700 の充電電池は、バッテリードアスクリュー(ナネジ)の溝をプラスドライバーで反時計回りに回して、バッテリードアを外す事で取り外すことが出来る様になっております。交換後は再度ドアをセットして、ネジをしっかり和締め直して下さい。(交換の目安はご利用の状態によって大きく前後しますが、半年から 1 年程度とお考えください)

!! 注意 !!

- ・ ニッケル水素充電電池(単 3 形 Ni-MH )を必ず使用して下さい。(アルカリ乾電池は S700 を破損する可能性があります)
- ・ 30 日以上充電したままの状態では置かないで下さい。
- ・ 長期間使用しない場合は、バッテリーを S700 から外して下さい。

はじめて S700 を使用する時や充電電池を交換、または取り外した直後は、付属の充電ケーブルで必ず、S700 を満充電して下さい。充電時間は約 6 時間かかります。バッテリー LED が緑色で点灯すると満充電状態です。

## 接続の手順

S700 では、接続する相手やご利用の方法毎に、それぞれ次の様な動作モードに設定する事が出来る様になっています：

接続する機器	動作モード	説明
iOS (iPhone, iPad, iPod touch 等) ※iOS 4.x 以降	HID モード (出荷時設定)	S700 で読み取ったバーコードのデータをあたかも、キーボードから入力されたかのように、iOS デバイス側のアプリに送る事が出来ます。キーボード入力が行える、全てのアプリに対してご利用頂けます。
	MFi モード	S700 または CHS, DuraScan 等の、SocketMobile 社製バーコードスキャナと連携するための機能を持つ、特別なアプリでのみご利用頂けるモードです。
Android ※全ての Android デバイスが、右に挙げる動作モードをサポートしているとは限りません。	HID モード	S700 で読み取ったバーコードのデータをあたかも、キーボードから入力されたかのように、Android デバイス側のアプリに送る事が出来ます。キーボード入力が行える、全てのアプリに対してご利用頂けます。
	SPP モード	Bluetooth を介した仮想シリアルポートによって、S700 と Android デバイス間を接続するためのモードです。 S700 または CHS, DuraScan 等の、SocketMobile 社製バーコードスキャナと連携するための機能を持つ特別なアプリ、またはシリアルポートを開く事が出来るアプリでご利用頂けます。
Windows	HID モード	S700 で読み取ったバーコードのデータをあたかも、キーボードから入力されたかのように、Windows 側のアプリケーションソフトウェアに送る事が出来ます。キーボード入力が行える、全てのアプリに対してご利用頂けます。
	SPP モード	Bluetooth を介した仮想シリアルポートによって、S700 と Windows 間を接続するためのモードです。 S700 または CHS, DuraScan 等の、SocketMobile 社製バーコードスキャナと連携するための機能を持つ特別なアプリ、またはシリアルポートを開く事が出来るアプリでご利用頂けます。

### \*\*\*重要\*\*\*

- ※ 以下の解説はそれぞれ、iOS 10.x, Android 5.x, Windows 10 Creators Update をベースに記述させて頂いております。
- ※ Android デバイスは、機器の製造元やモデル、OS のバージョンなどによって、
- ※ 予め、12 ページに掲載された、工場出荷状態への初期化バーコードを読み取らせて、S700 の初期化を行っておくことをお勧めします。
- ※ S700 は、複数の相手側機器の情報を同時に記憶する事が出来ません。もし、既にペアリングが為されている S700 を他の機器とペアリングし直してご利用になる場合は、必ず、S700 のペアリングリセットまたは工場出荷時状態への初期化と、元々ペアリングが為されていた相手側機器に残されている S700 の情報の削除を行ってください。

## HID モード(出荷時設定)

S700を相手側機器に、Bluetooth キーボードとして認識させるためのモードです。デバイス毎の接続の手順は、次の通りです：

- ※ 予め、巻末のバーコードを読み取らせて、S700の初期化を行っておくことをお勧めします。
- ※ S700のHIDモードは、英語配列のキーボード(その他、設定の変更により、フランス語、ドイツ語、スペイン語のキーボード配列のエミュレーションモードに切り替える事が出来ます)の動作をエミュレートするように設計されております。そのため、日本語配列のキーボードによって構成された環境下では、一部の文字が、意図しない他の文字に置き換えられてしまう場合がございます。

## iOS デバイス

1. S700の電源をONにします。
2. S700に、次の設定バーコードを読み取らせませす。



#FNB00F40001#

3. iOSデバイスの[設定]-[Bluetooth]を開きます。もしiOS側のBluetoothがオフになっている場合はオンに切り替えます。
4. “その他のデバイス”一覧に、“Socket S700 [xxxxxx]”(xxxxxx部分は、個々のS700毎に一意の文字列が入ります)という名前のデバイスが現れたら、それらの名前をタップします。ペアリングが成功するとタップしたS700の名前が、“自分のデバイス”一覧に追加され、自動的に、接続状態が“接続済み”に切り替わり、更にS700からBeepが1回鳴ります。

## Bluetooth 接続した状態で画面上のソフトウェアキーボードを使用するには

1. S700が、iOSデバイスと接続されていて、かつ、文字入力カーソルが点滅している状態にします。
2. マウスのボタンをダブルクリックする要領で、S700の電源ボタンを2回押します。
3. ソフトウェアキーボードの表示/非表示が切り替わります。

## Android デバイス

- ※ Androidデバイスによっては、このHIDモードをご利用いただけない場合がございます。
- 1. S700の電源ボタンを押して、電源をONにします。
- 2. S700に、次の設定バーコードを読み取らせませす。



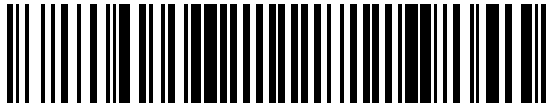
#FNB0001000500#

3. Androidデバイスの[設定]-[Bluetooth]を開きます。もしBluetoothがオフになっている場合はオンに切り替えます。
4. 使用可能なデバイスの一覧を更新して、周囲にあるBluetoothデバイスの探査を行います。
5. “Socket S700 [xxxxxx]”(xxxxxx部分は、個々のS700毎に一意の文字列が入ります)という名前のデバイスが現れたら、それらの名前をタップします。ペアリングが成功するとタップしたS700の名前が、ペアリングされたデバイスの一覧に追加され、更にS700からBeepが1回鳴ります。

## Windows

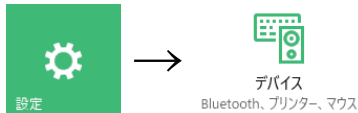
※ Windows PC に、Bluetooth Ver1.2 以降の通信機能が搭載、または増設されている必要がございます。

1. S700 の電源ボタンを押して、電源を ON にします。
2. S700 に、次の設定バーコードを読み取らせてます。



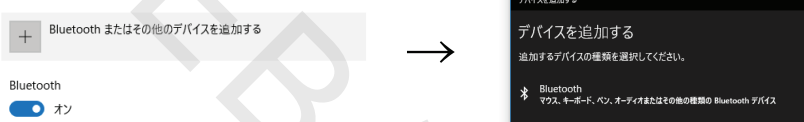
# FNB0001000500#

3. Windows の[スタート]から、[設定]-[デバイス]-[Bluetooth とその他のデバイス] (Anniversary Update 以前の Windows10 では、[設定]-[デバイス]-[Bluetooth]) を開きます。もし Bluetooth がオフになっている場合はオンに切り替えます。

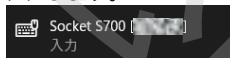


4. [Bluetooth またはその他のデバイスを追加する]をタップ/クリックし、更に「デバイスを追加する」画面の[Bluetooth]をタップ/クリックします。

Bluetooth とその他のデバイス

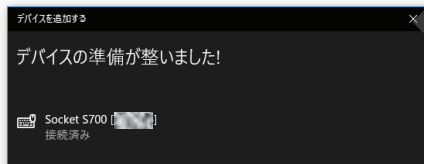


5. しばらくすると、Bluetooth デバイスの一覧の中に、“Socket S700 [xxxxxxx]” (xxxxxxx 部分は、個々の S700 毎に一意の文字列が入ります) という名前のデバイスが現れますので、これをタップまたはクリックします。



6. ペ어링コードの入力を求められた場合は、PC の Bluetooth 通信機能が Ver 2.1 以上の場合は「ペ어링コードを使用しない」、2.0 以下、または、ペ어링コードを使用せずに行うと、ペ어링に失敗する場合は、半角の“0000” (ゼロが 4 つ)をペ어링コードとして入力します。

ペ어링が成功すると“デバイスの準備が整いました!”と表示され、更に S700 から Beep が 1 回鳴ります。



## MFi モード

S700 を iOS 上で動作する専用アプリから、直接制御させるためのモードです。接続の手順は、次の通りです：

- ※ 予め、巻末のバーコードを読み取らせて、S700 の初期化を行っておくことをお勧めします。
- ※ このモードでご利用頂くためには、専用のアプリを別途インストールして頂く必要があります。
- ※ 動作の確認用として、ScannerSettings, Socket ScannerPad などの無料のアプリが、App Store よりご入手頂けます。
  1. S700 の電源を ON にします。
  2. S700 に、次の設定バーコードを読み取らせてます。



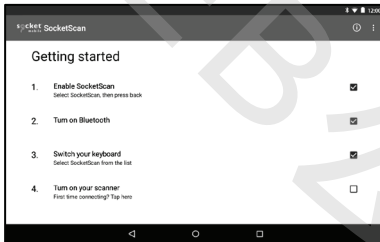
#FNB00F40002#

3. iOS デバイスの[設定]-[Bluetooth]を開きます。もし iOS 側の Bluetooth がオフになっている場合はオンに切り替えます。
4. “その他のデバイス”一覧に、“Socket S700 [xxxxxx]” (xxxxxx 部分は、個々の S700 毎に一意の文字列が入ります)という名前のデバイスが現れたら、それらの名前をタップします。ペアリングが成功するとタップした S700 の名前が、“自分のデバイス”一覧に追加され、自動的に、接続状態が“接続済み”に切り替わります。(HID の場合と異なり、S700 からの Beep は鳴りません)

## Android SPP モード

準備：“SocketScan 10”、または S700 と連携する機能を持つサードベンダー製のアプリを「Google Play ストア (Android マーケット)」からインストールしておいてください。なお、以下の手順は、“SocketScan 10”をご利用になる場合の設定手順となります。サードベンダー製アプリをご利用になる場合の手順につきましては、それぞれのアプリのメーカーにご相談ください。またたとえば、Android デバイス側の[設定]や、その中での選択肢などのような、以下の手順に書かれた個々の名称は、各々の Android デバイス毎に異なりますので、その点もご注意ください。

- ※ 予め、巻末のバーコードを読み取らせて、S700 の初期化を行っておくことをお勧めします。
- ※ Android デバイスによっては、このモードをご利用いただけない場合がございます。
- 1. S700 の電源ボタンを押して、電源を ON にします。
- 2. SocketScan 10 を起動します。
- 3. “Getting started”という画面(下図)が表示されますので、1~4 の各手順の右端に表示されているチェックボックスを順にタップして行きます。(既にチェックマークが入っている項目は、飛ばしていただいてもかまいません)



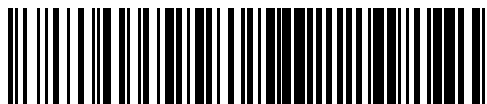
“1. Enabling SocketScan”をタップすると、Android の「言語と入力」設定が開きますので、その中の、“SocketScan”と書かれた「入力方法」をオンにします。オンに切り替えたら、Android の「戻る」ボタンをタップして、SocketScan の画面に戻ります。

“2. Turn on Bluetooth”をタップすると、Android の Bluetooth 機能のオン/オフを切り替えることが出来ます。もしオフになっている場合は、これをタップしてオンにします。

“3. Switch your keyboard”をタップすると、現在の、キーボード入力モードを切り替えることが出来ます。SocketScan をご利用になる場合は、SocketScan を選択します。

“4. Turn on your scanner”をタップすると、S700 とのペアリングを行うことが出来ます。

- 4. 3.の手順で、“4. Turn on your scanner”をタップすると、画面に、[BLUETOOTH]並びに[ON SCREEN]と書かれた 2 つのボタンと、“#FNB00F40000#”と書かれたバーコードが表示されます。S700 を SPP モードに切り替えるために、表示されているバーコード、または次のバーコードを読み取らせてます。(S730 の場合は、画面に表示されたバーコードを読み取る事が出来ませんので、このマニュアルに印刷されているバーコードをご利用ください)



# FNB00F40000 #

以降の手順は、S700/S740 と S730 とで、それぞれ異なります。



S730 での手順	S700/S740 での手順
① Android の「戻る」ボタン、または「Home」ボタンを押して、SocketScan 10 を一旦終了します。	① [ON SCREEN]と書かれたボタンをタップします。
② Android の「設定」を起動して、「Bluetooth」に関する設定画面に切り替えます。	② [1D SCANNER]と書かれたボタンをタップします。
③ 「使用可能なデバイス」として、“Socket S700 [xxxxxx]”が表示されます (xxxxxx 部分は、個々の S700 毎に一意の文字列が入ります)ので、デバイス名をタップして、ペアリングを行います。	③ 画面上部に表示されるバーコードを S700 で読み取ります。しばらくすると、Android の通知バーに、Bluetooth デバイスのペアリング要求の通知が現れますので、ペアリングを受け入れることで、ペアリングが完了します。「戻る」ボタンを数回押して、SocketScan 10 を終了してください。
④ SocketScan 10 を開き直します。	
⑤ “4. Turn on your scanner”をタップして、更に、[BLUETOOTH]と書かれたボタンをタップします。	
⑥ しばらくすると、画面中央に、③でペアリングした S700 の名前が表示されますので、これをタップします。	
⑦ 画面上に “Pairing complete. The scanner will connect to your mobile device and confirm with a series of beeps.”と表示され、S700 から、数回 Beep 音が聞こえれば、作業は完了です。「戻る」ボタンを数回押して、SocketScan 10 を終了してください。	

## Windows SPP モード

準備：“SocketScan 10”、または S700 と連携する機能や、COM ポートをオープンすることが出来る機能を持つサードベンダー製のアプリケーションソフトウェアをインストールしてください。なお、以下の手順は、“SocketScan 10”をご利用になる場合の設定手順となります。サードベンダー製アプリケーションソフトウェアをご利用になる場合の手順につきましては、それぞれのアプリケーションソフトウェアのメーカーにご相談ください。

- ※ 予め、巻末のバーコードを読み取らせて、S700 の初期化を行っておくことをお勧めします。
- ※ SocketScan 10 は、SPP モードで動作する S700 をあたかも、HID で接続されているかのごようにご利用頂けるようにするための、常駐型のソフトウェアです。このソフトウェアをご利用頂くことで得られる結果は、前述の、Windows での HID 接続での結果と、概ね同じ物となります。特別なご事情(日本語混じり二次元コードの読み取り、SocketScan 10 が持つ、S700 本体の諸設定の変更機能の利用等)がない限り、HID モードでのご利用をお勧め致します。
- ※ SocketScan 10 for Windows は、次の URL からダウンロードしてください。

<https://www.socketmobile.com/ja/support/downloads/socketscan-700-series>

SocketScan 10 をインストールした場合は、念のため、Windows を一旦再起動しておいてください。

SocketScan 10 で S700 がご利用頂ける様にするためには、SocketScan 10 と同時にインストールされる、Socket EZPair ユーティリティを利用します。EZPair による設定の手順は、Bluetooth 機器としてのペアリング作業はご自身で事前に行っておき、SocketScan 10 との紐付けのみを EZPair で行う方法と、ペアリングから紐付けまで、EZPair を使って、全ての作業を行う方法の 2 つに大別されます。これらはそれぞれ、次の様な場合に使い分けてください：

- ・ 紐付けのみを EZPair で行わなければならないケースの例  
ご利用になる PC に搭載、またはインストールされている Bluetooth プロトコルスタックが、マイクロソフト製、ブロードコム製、または東芝製『以外』である場合や、EZPair でのペアリングに失敗してしまう場合、そしてご利用になるスキャナ本体が S730 である場合など
- ・ 全ての作業を EZPair で行える例  
ご利用になる PC に搭載、またはインストールされている Bluetooth プロトコルスタックが、マイクロソフト製、ブロードコム製、または東芝製であり、かつ、ご利用になるスキャナ本体が S700 または S740 である場合

紐付けのみを EZPair で行う(全ての S700 で行えます)

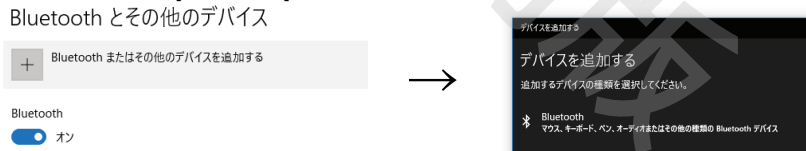
1. S700 の電源ボタンを押して、電源を ON にします。
2. S700 に、次の設定バーコードを読み取らせます。



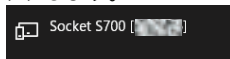
7. Windows の[スタート]から、[設定]-[デバイス]-[Bluetooth とその他のデバイス] (Anniversary Update 以前の Windows10 では、[設定]-[デバイス]-[Bluetooth]) を開きます。もし Bluetooth がオフになっている場合はオンに切り替えます。



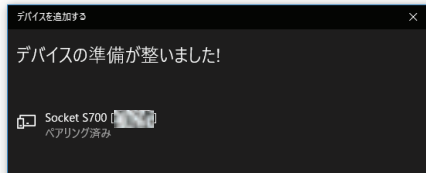
8. [Bluetooth またはその他のデバイスを追加する]をタップ/クリックし、更に「デバイスを追加する」画面の[Bluetooth]をタップ/クリックします。




9. しばらくすると、Bluetooth デバイスの一覧の中に、「Socket S700 [xxxxxx]” (xxxxxx 部分は、個々の S700 毎に一意の文字列が入ります)という名前のデバイスが現れますので、これをタップまたはクリックします。




10. ペ어링コードの入力を求められた場合は、PC の Bluetooth 通信機能が Ver 2.1 以上の場合は「ペ어링コードを使用しない」、2.0 以下、または、ペ어링コードを使用せずに行うと、ペ어링に失敗する場合は、半角の"0000" (ゼロが 4 つ)をペ어링コードとして入力します。  
ペ어링が成功すると"デバイスの準備が整いました!"と表示されます。  
注意：HID モードの場合と異なり、この時 S700 から Beep 音がる事はありません。



11. Bluetooth 設定画面を閉じ、デスクトップ表示に切り替えます。  
12. タスクバー右端のシステムトレイに、既に SocketScan 10 のアイコン(  )が存在する場合は、そのアイコンを右クリック/ロングタップして、ポップアップメニューの中から [Socket EZPair...]を起動します。 またし、アイコンが存在しない場合は、Windows の[スタート]から、[Socket Mobile]-[SocketScan 10]を起動してから同じく、ポップアップメニューの中の[Socket EZPair...]を起動します。  
13. [Socket EZPair Choose Method]ダイアログが表示されますので、[Bluetooth]と書かれたボタンをクリック/タップします。  
14. [Choose Scanner]ダイアログが表示されます。1~5 の手順でペ어링を行った S700 の名前が、ダイアログ下部の枠の中に表示されている場合は、その名前を選択したうえで [Pair]をクリック/タップします。紐付けに成功した場合は、次の様なメッセージが表示されます：



**Pairing complete. The scanner will connect to your device and confirm with a single connection beep.**

[OK]をクリック/タップすると、S700 から「ピッ」という音が断続的に数回鳴り、同時に、システムトレイの SocketScan 10 のアイコンが、に変化します。[Socket EZPair Choose Method]の[Done]をクリック/タップして、作業は完了となります。

※ [Choose Scanner]に名前が表示されていない場合は[Refresh]をクリック/タップして、表示を更新してみてください。それでもなお表示されない場合は、ペ어링に失敗しているか、または誤った方法でペ어링が為されている可能性がありますので、その場合は、S700 の初期化と Windows 側からの S700 のペ어링情報の削除を行ったうえで、もう一度はじめからやり直してください。(Windows 10 の場合、ペ어링情報の削除は、[設定]-[デバイス]-[Bluetooth]画面で、削除を行うデバイスの名前をクリック/タップして、[デバイスの削除]をクリック/タップする事で行えます)

- ※ [Pair]を行った直後に、例えば次の様なエラーメッセージが表示される場合がございます：




SocketScan encountered error -18 (ESKT\_INVALIDPARAMETER). Restart EZPair, and notify tech support if this error persists.

このような場合は、次の様な操作をお試しください：

- ① 先ず、[OK]をクリック/タップして、メッセージを閉じます。
- ② 紐付けに成功した旨のメッセージが続いて表示された場合は、更に[OK]をクリック/タップして、メッセージを閉じます。(この時点では恐らく未だ、SocketScan 10 との接続は出来ておりません。またアイコンも変化しておりません)
- ③ [Socket EZPair Choose Method]の[Done]をクリック/タップします。
- ④ システムトレイのSocketScan 10アイコンを右クリック/ロングタップし、[SocketScan 10 Settings]を選択します。
- ⑤ [Ports]をクリック/タップします。
- ⑥ S700 の名前が書かれた COM ポートが、恐らく 2 つ表示されます。それらの内、[方向]が”着信”となっているポートの COM ポート番号を確認したうえで、[OK]をクリック/タップします。
- ⑦ [SocketScan Settings]ダイアログ中段の枠の中から、⑥で確認したポートと同じ COM ポート番号を探し、そのポートのチェックボックスにチェックマークが付けられていない場合は、ボックスをクリックして、チェックマークを付けて[OK]をクリック/タップします。
- ⑧ システムトレイのSocketScan 10アイコンを右クリック/ロングタップし、[Exit]を選択して、SocketScan 10 を終了します。
- ⑨ S700 の電源をオフにします。
- ⑩ [スタート]から、[SocketScan 10]を起動し直します。
- ⑪ S700 の電源をオンにします。

以上をお試し頂いてもなお、正しく接続されない場合は、Windows を一旦シャットダウンしてから再度起動し直してみてください。

全ての作業を EZPair を使って行う(S700 または S740 でしたか行えません)

1. S700 の電源ボタンを押して、電源を ON にします。
2. タスクバー右端のシステムトレイに、既に SocketScan 10 のアイコン(  )が存在する場合は、そのアイコンを右クリック/ロングタップして、ポップアップメニューの中から [Socket EZPair...]を起動します。 またもし、アイコンが存在しない場合は、Windows の[スタート]から、[Socket Mobile]-[SocketScan 10]を起動してから同じく、ポップアップメニューの中の[Socket EZPair...]を起動します。
3. [Socket EZPair Choose Method]ダイアログが表示されます。下のバーコードまたは [Choose Method]ダイアログ下方に表示されているバーコードの何れかを読み取らせませす。(このバーコードと画面に表示されているバーコードは、同じ物です)




#FNBO0F40000#

4. [On Screen]と書かれたボタンをクリック/タップします。
5. [1D Scanner]と書かれたボタンをクリック/タップします。
6. [Socket EZPair OnScreen Pair]ダイアログが表示されます。ダイアログ上方に表示されているコードを S700 に読み取らせませす。紐付けに成功した場合は、次の様なメッセージが表示されます：



**Pairing complete. The scanner will connect to your device and confirm with a single connection beep.**

[OK]をクリック/タップすると、S700 から「ピッ」という音が断続的に数回鳴り、同時に、システムトレイの SocketScan 10 のアイコンが、に変化します。[Socket EZPair Choose Method]の[Done]をクリック/タップして、作業は完了となります。

- ※ この手順を行っても、紐付け成功のメッセージが表示されなかった場合は、残念ながらその PC では、EZPair だけで全ての手順を完了させることができません。その場合は、10 ページの「紐付けのみを EZPair で行う」の手順をお試しください。

## コマンドバーコード



以下のコマンドバーコードのご利用になる際には、あらかじめ、相手側機器との間の Bluetooth 通信を切断しておいてください。

読み取り成功時の Beep を ON にする(デフォルト)



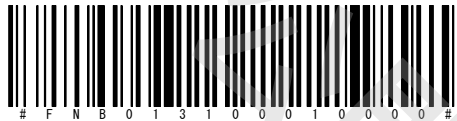
読み取り成功時の Beep を OFF にする



読み取り成功時のバイブレーション機能を ON にする(デフォルト)



読み取り成功時のバイブレーション機能を OFF にする



### 【S740 専用】

QX Stand 使用時にプレゼンテーションモード(自動読み取りモード)を有効にする



#FNB 41FBA50003#

プレゼンテーションモードを無効にする



#FNB 41FBA50000#

その他、更に詳細な設定を行うための設定コードにつきましては、次の URL にございます、「Command Barcode Sheet」をご覧ください(英語)：

<https://www.socketmobile.com/ja/support/downloads/socketscan-700-series>

## ペアリングのリセット

S700 を新しい Bluetooth 機器とペアリングし直す場合、まず、次の手順に従って、それまで接続されていた機器の古いペアリング情報を消去しなければなりません：

1. S700 の電源ボタンを押して、電源を ON にします。
2. トリガーボタンを押しながら電源ボタンも押し、そのまま 2～3 秒待ちます。
3. 「ピ・ポ・ポ・」と音が聞こえ、電源がオフになります。以上でペアリングのリセットは完了です。

## 工場出荷時状態への初期化

S700 を完全に初期状態に戻す場合は、次の 2 通りの内、いずれかの手順を行ってください：

### 【S700 本体のみを操作して初期化する方法】

1. S700 の電源ボタンを押して、電源を ON にします。
2. トリガーボタンを押したままの状態、電源ボタンを一瞬だけ押して、電源ボタンだけを放します。トリガーボタンは、そのまま 15 秒間押し続けます。
3. 「ピーポ・ポ・、ピポポポ」と音が聞こえ、電源がオフになります。以上で初期化は完了です。

### 【初期化バーコードを利用する方法】

※ 相手側機器と S700 との Bluetooth 通信が、切断されている状態で行ってください。  
次のバーコードを S700 に読み取らせてください：



「ピーポ・ポ・、ピポポポ」と音が聞こえ、電源がオフになります。以上で初期化は完了です。

## お問い合わせ先

### 株式会社アイテックス

〒111-0041 東京都台東区元浅草 1-6-13 元浅草 MN ビル 6F

TEL : 03-5246-9420 FAX : 03-5246-9421

sales@j-itecs.co.jp

## 保証期間

本製品の保証期間は、ご購入後 1 年間です。(バッテリー、並びにケーブル等のアクセサリ類は 90 日間)

保証内容につきましては、製品に添付しております保証書をご確認下さい。